

令和7年2月18日

新潟市建設工事入札参加業者 各位

下水道管理センター施設整備課  
財 務 部 契 約 課

**下管第6号 両川浄化センター電気設備工事の積算内容について（お知らせ）**

令和7年1月28日公告の「下管第6号 両川浄化センター電気設備工事」の積算について、下記のとおりお知らせいたします。

質疑については、電子入札システム上で回答済みですが、積算にあたってはご注意くださいとさせていただきますよう、お願いいたします

記

1. 特記仕様書 第3章 第1節 4.3 - (1) - 10) - ⑤の事項については、仮設発電機運用中（使用期間:1.0 ケ月）のみ適用になります。既設を仮設に切り替える手順については、別紙1の「受配電設備更新 仮設工事」をご確認ください。

2. 施工第 0-0041 号内訳表「配線工」の電工員数算出用の施工数量 [ケーブル新規/再配線/撤去（歩掛補正：錯綜有）及びケーブル離線/再接続/BOX（歩掛補正：無）] については、別紙 2 - 1 ~ 2 - 8\_電工集計表にて明示します。

材料数量については、施工第 0-0041 号内訳表のとおり、積算願います。

なお、施工第 0-0041 号内訳表においては、以下 2 項目の材料数量が図面と相違があるため、契約後、変更協議の対象とします。

①耐衝撃性硬質ビニル電線管 HIVE 28

②耐衝撃性硬質ビニル電線管（新規配線用） HIVE 22

3. 特記仕様書第2章 3-3 計装設備 3.2 機器仕様について（7）残留塩素濃度計の記載がありますが、発注図において残留塩素濃度計の記載がありませんでした。

残留塩素濃度計を追記した図面（図面番号 E - 1 2）別紙 3 を添付します。

以 上

## 受配電設備更新 仮設工事

### 1. 概要

本工事は高圧受変電設備盤の新規製作入替に際し、停電のため全設備が停止し、両川浄化センターの機能を失うことがないように、あらかじめ発電機設備を設置し、仮設分電盤を設けて発電機より各負荷設備のケーブルを接続して給電し、設備の稼働を続けた上で既設の高圧受変電設備を撤去する。新設盤を設置してから負荷設備へのケーブルを新設盤に引き戻して接続する。

### 2. 設備機器

本工事に含まれる機器は次のものとする。

- |             |     |
|-------------|-----|
| (1) 仮設発電機   | 1 台 |
| (2) 仮設燃料タンク | 1 台 |
| (3) 仮設単相変圧器 | 1 組 |
| (4) 仮設分電盤   | 1 面 |

### 3. 工事範囲

- (1) 仮設発電機より仮設分電盤までの 3φ 200V 用の仮設ケーブル布設
- (2) 仮設分電盤と 1φ 変圧器までの入出力用の仮設ケーブル布設
- (3) 既設高圧受変電盤より既設低圧負荷ケーブルの解線・引き戻し・仮設分電盤へのケーブル接続工事
- (4) 仮設発電機稼働による各負荷設備の稼働チェック
- (5) 新しい高圧受変電設備の設置終了後、既設低圧ケーブルの引き戻し・復旧工事
- (6) 高圧電力受電後の各負荷の稼働確認・チェック
- (7) 2 項設備及び仮設ケーブルの撤去

### 4. 仮設工事手順

- (1) 仮設発電機搬入据付

仮設発電機、仮設燃料タンクは、あらかじめ決められた位置に設置し、防音壁を設ける

- (2) 仮設分電盤及び仮設単相変圧器を設置

高圧受変電設備盤の搬出・搬入工事に支障が無い位置に設置すること

また、高圧受配電盤に接続されている既設ケーブルを引き戻したとき、ケーブルが届く位置に設置すること。

転倒防止に努めること。

- (3) 仮設ケーブル布設及び結線

仮設発電機～仮設分電盤の間。

仮設分電盤～仮設単相変圧器の間。

(4) 高圧受変電設備盤の停電作業

既設動力盤の設備を全停止させる。

停電した際に非常用発電機が運転しないようにしておく。

柱上負荷開閉器 (PAS) にて停電させる。

高圧受配電盤の高圧引込口で停電を確認する。

(5) 高圧受変電設備盤に接続されている既設低圧ケーブルの引き戻し

盤の端子台に接続されている低圧負荷用ケーブルに行き先を記した上で、端子台からケーブルを外す。

電気室内に設置されているラック上から引き戻し、仮設分電盤に接続する。

(6) 仮設発電機運転

ケーブルの接続を確認した上で仮設発電機を運転する。

仮設分電盤のブレーカーを一つ入れるたびに既設盤の電源が通電されることを確認する。

低圧動力盤の負荷設備を通常運転させる。(全ての設備が自動運転可能)

※燃料タンクの減量の伴い、適量をタンクに給油する。

(7) ～ (17) は既設高圧受配電盤の撤去と新設高圧受配電盤の設置工事である。  
既設コンクリート基礎の拡張工事を含む。

(7) 既設高圧受配電盤の撤去作業

(8) 既設盤コンクリート基礎の拡張工事・養生

(9) 新設高圧受配電盤の搬入・据付工事

(10) 高圧引込ケーブルの復旧及び接続

(11) 新設高圧受配電盤の受電前各種試験

(12) 柱上高圧負荷開閉器 (PAS) 操作による受電開始 (盤内変圧器一次側 LBS は断)

(13) 低圧動力盤の各設備は全停止 (照明回路は最後に切替える)

(14) 仮設分電盤の電源を切り、負荷ケーブルを新設高圧受配電盤に引き戻して接続する。

(15) 新設高圧受変電盤の低圧盤側 LBS を投入し、低圧電源を生かす。

(16) 各動力盤の電源を確認して各設備を運転する。

(17) 非常用発電機を自動運転状態にする。

(18) 各設備の正常運転を確認後、仮設発電機を停止する。

(19) 仮設発電機、仮設ケーブル、仮設単相変圧器を撤去する。









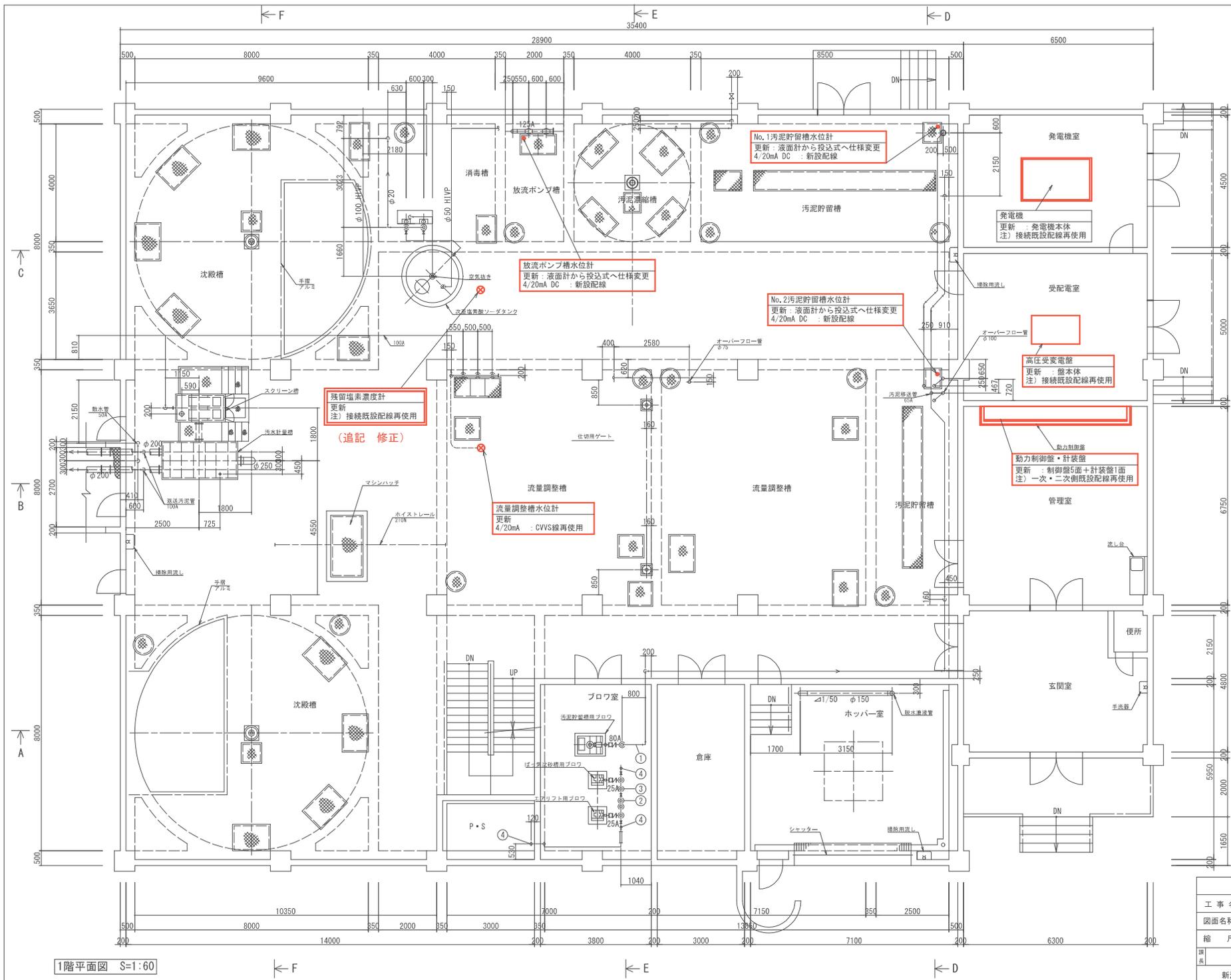








# 別紙 3



↑ C  
↑ B  
↑ A

注記  
1.  は今回を示す。  
2. 特記無きは既設を示す。

新潟市公共下水道			
工事名	両川浄化センター電気設備工事		
図面名称	装置平面図(1階)		
縮尺	S=1:60	調整日	令和6年12月
備考	補注	関係図	図面番号 E-12
新潟市下水道部下水道管理センター施設整備課			

1階平面図 S=1:60